

江東区の古紙回収に関して

江東区の基本姿勢は「家庭の古紙はまずは「集団回収」へ。「集団回収」に参加できない方は「資源回収」に。(移管当初から)平成12年、古紙の行政回収(直営)開始 翌年から民間委託開始 平成15年75%委託完了 平成16年100%委託完了 集団回収団体は増加傾向にある。平成15年:572団体、平成16年:601団体、平成17年639団体へ 江東区としては、今後も古紙の行政回収は必要な施策だと考えている。

江東区古紙回収状況(平成16年度～18年度)

【行政回収】

年度	回収量(Kg)	収集委託費(円)	雑誌資源化委託費(円)	古紙売却収入(円)	収支(区歳出分)	行政回収単価円/Kg
平成16年度	6,800,880	95,935,610	4,227,414	28,524,368	71,638,656	10.53
平成17年度	8,026,340	126,076,713	4,732,266	34,181,864	96,627,115	12.04
平成18年度	8,129,050	132,055,410	4,826,892	39,748,056	97,134,246	11.95

H16年度は別途「資源物抜き取り対策費用」約6700万円あり。19年度は700万円で委託契約

【集団回収】

年度	回収量(Kg)	回収団体への支援		業者支援(雑誌)	経費合計	集団回収単価円/Kg
		報奨金等	支援補助金			
平成16年度	15,781,164	114,591,842		9,530,454	124,122,296	7.87
平成17年度	16,601,645	97,698,060	9,830,000	9,812,701	117,340,761	7.07
平成18年度(予算)	151,553,000		13,002,000	164,555,000

【平成18年度の委託契約関連】

「資源回収(古紙)業務委託」

「江東リサイクル協同組合」と委託業務を随意契約

普通貨物車(2t) 単価 36,990円/台	H19年度は単価37,110円/台
軽貨物車(1日) 単価 33,000円/台	H19年度は単価33,120円/台
軽貨物車(半日) 単価 19,121円/台	H19年度は単価19,190円/台

(消費税別)

「資源回収事業に係わる雑誌の資源化委託」

「江東古紙問屋会」と委託業務を随意契約

1Kgあたり2.1円(消費税別) H19年度は1Kgあたり2.0円(消費税別)

業務内容:(1)古紙を品目ごとに荷下ろしし、ひもきりをし、古紙のうち雑誌より禁忌品等を取り除き、再分別を行い資源価値を高めること。

「古紙(新聞、雑誌、ダンボール)の売却」

「江東古紙問屋会」と売却について随意契約

新聞 単価 5.5円/Kg
雑誌 単価 3.5円/Kg
ダンボール 単価 4.0円/Kg

(消費税別)

単価の算出について

1. 単価の設定指標:前四半期ごとの日経ウイークリーに掲載される回収問屋買値の下値の平均とする。
2. 見直し期間:四半期ごととする。見直しにより単価が変わる場合は、契約変更を行う。
3. 逆有償について:3品のいずれかにマイナスの価格が付いた場合には、3品の中で相殺は行わず、別途区が支払うこととする。

【集団回収支援内容】

登録団体への区の支援

1. 報奨金の支給(半年単位で精算)回収実績 6円/Kg
2. 事務費補助金の支給(年1回) 年間回収実績量(2,000Kg以上)に応じて1～5万円支給

集団回収業者への支援

1. 問屋での雑誌の引取価格が6円/Kgを下回った場合において回収重量1Kgあたり最高3円を限度とする予算の範囲内で業者に年4回支給する。

例 引取価格が3円/Kgの場合、1Kgあたり3円を支給

2. 事務費補助金の支給(年1回) 年間回収実績量(2,000Kg以上)に応じて1～5万円支給

上記、行政回収及び集団回収の経費や単価計算等は各種情報開示請求で取り寄せた文書より算出した。他に聞き取り調査や清掃年報、予算書、決算書を参考資料とした。2007年5月作成:古紙ネット渡辺洋子